

7
壓迫を受けた、労働者農民と團結することは一大恐怖となるが故に常に吾々を引き離さんとしたのである。

■産業合理化は農民を益々苦境に陥れた監獄囚人の一日の食費は十三錢であるが農民の一日の食費は十一錢だ誰が何んと云ふも社會の欠陥だ資本主義の欠陥だ。

一般民衆を敵視した吾々は間違つて居た、少數の自身分離の上層階級がその根據をなして居る事を信じた第十一回大會は吾々同志と労農大衆と共に大衆的階級意識を強め一致して階級闘争をやろうと決議した意義ある大會であつた。

○インフレ景氣と非常時 布施辰治

水平社の運動は労働農民組合其他の文化的解放運動とは趣を異にする眞に解放の運動は正しき基本的な階級闘争に依らねばならぬと思ふ。水平社のみの運動では解放が出来ない。

さて非常時インフレ景氣の正体は何處に有るかを静かに考へ

て見たい、各地に於ける言論の程度で中止とか注意を受くる様な言葉を用ひず平易に話したいその言葉に言へない點は私の責任でない事を申上げ！注意！平常の事の行はれない非常時は何處にあるか、國際聯盟滿洲問題が非常の如く説かれる昭和八年度の豫算は議會開設以來ない二十二億圓余が審議されてゐる、非常時は諸君の生活の中にはつて國際關係滿洲問題の間に有るのではない、非常時が諸君の生活の中にあると云ふ事は現在の時局に何を意味するか靜に考へて見たい。百姓は農作であつても樂にならぬ漁民も大漁であつて尙樂にならぬと云ふ處に非常時があるこれは資本家地主内閣それに隸屬した帝國農會でも調べられてゐる、私は青年達より就職の相談を受けるが學校ではよく勤けと教へて呉れるが口がないと云ふ事は欺瞞的な思想が懐くされて居る事を知るこれが非常時である、サラリーマンにしても眞面目であれば誠首